

メキメキ



令和5年
10月

笑いの絶えない一日

九月二十九日(金)に「みかんたもくれ」と「十五夜」が行われ、相撲が終わった後に綱引きがありました。綱引きは、島の東と西に分かれて勝負しました。

「みかんたもくれ」では、最初に一回戦は東が、二回戦は西が勝ちました。いよいよ三戦目。勝負が決つたのは、東でした。勝負が決まると大きな歓声が響きました。宝島の伝統行事である「みかんたもくれ」と「十五夜」は今年もたくさんの人たちからの支えがあり楽しむことができました。

夜には、十五夜があり、相撲と綱引きをしました。相撲ではまさき方手順を教えてもらった後、いまさら園のかわいく、力強い相撲ダンスがありました。相撲の勝負ではいまさら園の相撲があり、その後小中学生の勝負がありました。小中学生は、トーナメント形式で勝負をしました。悔しがる姿や喜ぶ姿さまざまでした。なかなか決着の着かない試合も、どれも見応えがありました。

【「みかんたもくれ」で、お菓子をいただいている様子】→



←【「十五夜」の相撲の白熱した試合の様子】

列島マラソン

九月三十日(土)、列島マラソンが開催されました。今年は、コロナが五類に移行されたことにより、百人以上のランナーの参加がありました。

今年総合一位は〇〇〇〇さんでした。児童生徒は、運動会の紅白で分かれて例年通りたすきをつないでいきました。

交流会では、子供たちステイールパン、大人たちはステイールパンに三味線が加わった新しい形での演奏をしました。みんな笑顔で演奏し、観客の皆さんも、手拍子や口笛などを盛り上げていました。



↑【青年団や婦人会の準備・手伝いの様子】

↑【交流会、ステイールパン演奏の様子】
←【ランナーと応援者】

あつとつという間の時間

十月十三日(金)に、小中交流会が行われました。あつとつという間に時間が過ぎていき、ついに交流会が終わりました。とても楽しい交流会になりました。普段はなかなか全員で交流する機会がないので小中学生や先生方と交流できた、いい機会になりました。

交流会では、イントロドンやケイドロ、王様ドッジボールをしました。イントロドンでは、三つのグループに分かれて行いました。グループメンバーで力を合わせながら、流れてきた曲の名前を答え勝負しました。

次に、ケイドロをしました。警察とどろぼうに分かれ、追いかけたり逃げ回ったりして疲れましたが、みんなとても楽しそうにしていました。

最後に王様ドッジボールをしました。途中でボールの数が増え、避けるのも難しくなり



【「けいどろ」の様子】



【「王様ドッジボール」の様子】